

統合実習 A 評価表

学籍番号 _____ 評価者 _____ 印
 氏名 _____

		評価項目	評価 記入欄	採点 記入欄	コメント
1	実習前レポート	テーマ・課題（キーワード）は適切か （圏域内の実習施設の役割（5点）、集団・組織レベルの看護管理に関する理論・先行研究（5点）		／10	
2		テーマ・課題を解決するために 適切な方法を検討できたか（ステークホルダーの視点、実現可能性等）		／10	
3	日々の計画	事前に設定した課題を査定し、ステークホルダーの視点から（実施）検討して、実現可能な実施計画に修正し評価することができたか（PDCAサイクル）		／10	
4	日々の実践	実践をふりかえり、リフレクションができたか		／20	
5	カンファレンス	カンファレンス・学内報告会等において、学びを共有し発展できるよう、役割を果たすことができたか（5点） また、プレゼンテーションは適切であったか（5点）		／10	
6	実習態度	倫理規範に則り、自律的に実習できたか		／10	
7		メンバーシップ・リーダーシップを発揮し、タイムリーに報告・連絡・相談ができたか		／5	
8	管理 健康	健康管理はできたか（体調不良の場合には適切な対処）		／5	
9	実習終了後のレポート	保健医療福祉圏域や地域包括ケアシステムにおける実習施設の役割をふまえた集団・組織の看護管理の課題に関する自己の実践・評価について、文献を用いて考察ができたか		／20	
				点 /100点	
看護専門職として目指す姿					

* 評価基準

A：非常に良くできた(10～8割) B：良くできた(7割) C：できた(6割) D：できなかった(5割以下)

統合実習B評価表

評価者 _____ 印
学籍番号 _____ 氏名 _____

		評価項目	評価 記入欄	採点 記入欄	コメント
1	実習前レポート	テーマ・課題（キーワード）は適切か （実習施設の地域特性や健康課題（5点）、地域レベルの看護管理に関する理論・先行研究（5点）		／10	
2		テーマ・課題を解決するために 適切な方法を検討できたか（生活者・当事者の視点、実現可能性等）		／10	
3	日々の計画	事前に設定した課題を査定し、生活者・当事者の視点から（実施）検討して、実現可能な実施計画に修正し評価することができたか（PDCAサイクル）		／10	
4	日々の実践	実践をふりかえり、リフレクションができたか		／20	
5	カンファレンス	カンファレンス・学内報告会等において、学びを共有し発展できるよう、役割を果たすことができたか（5点） また、プレゼンテーションは適切であったか（5点）		／10	
6	実習態度	倫理規範に則り、自律的に実習できたか		／10	
7		メンバーシップ・リーダーシップを発揮し、タイムリーに報告・連絡・相談ができたか		／5	
8	健康管理	健康管理はできたか（体調不良の場合には適切な対処）		／5	
9	実習終了後のレポート	保健医療福祉圏域や地域包括ケアシステムにおける実習施設の役割をふまえた地域の看護管理の課題に関する自己の実践・評価について、文献を用いて考察ができたか		／20	
				点 /100点	
看護専門職として目指す姿					

* 評価基準

A：非常に良くできた(10～8割) B：良くできた(7割) C：できた(6割) D：できなかった(5割以下)